

季刊民族学一覧

発行年月	号数	特集タイトルなど
1977年10月	1	マダガスカル・フィールドノート——遠くて近い南の島に生きる人びと ほか
1977年12月	2	ビバ！ロシーオ——スペイン南部の聖地巡礼 ほか
1978年2月	3	トルコ・アナトリア ほか
1978年4月	4	シチリアの伝承と祝祭 ほか
1978年7月	5	エスパーニャ美味探訪 ほか
1978年10月	6	アンデスのあし舟——インディオたちのトラ利用 ほか
1979年1月	7	ダウ——インド洋をかける木造帆船 ほか
1979年4月	8	習性と文化のあいだ——南西ユーラシアの羊飼いをたずねて ほか
1979年7月	9	ハージル・アッダバイヤ村——上エジプト農村の人びとのくらし ほか
1979年10月	10	『斐太後風土記』を掘り起こす——コンピューター民族学の展開 ほか
1980年1月	11	イヨマンテ——アイヌの飼熊送り儀礼 ほか
1980年4月	12	パラグアイのレース編み——グアラニー族のニャンドウティ ほか
1980年7月	13	海に生きる——ミクロネシア、サタウル島の人びと ほか
1980年10月	14	イーペルのネコ祭り ほか
1981年1月	15	踊るマンダラ——ラダック ヘミス寺とフィアン寺の祭り ほか
1981年4月	16	神がみの跳梁 チョウとヤクシャガーナ——インドの舞踊劇 ほか
1981年7月	17	英雄像の1000年——ジャイナ教の大灌頂祭 ほか
1981年10月	18	フォガラの水——サハラ沙漠の地下水道 ほか
1982年1月	19	フロンティアの旅——アメリカ西部開拓者の実像 ほか
1982年4月	20	オアハカの光と影——メキシコの祭りと暮らし ほか
1982年7月	21	香港人の香港料理——裏通りにみる高密度都市の台所と胃袋 ほか
1982年10月	22	都市のマオリ——ニュージーランド土着文化のルネッサンス ほか
1983年1月	23	アフリカの川漁師——ニジェール川大湾曲部のボゾ族 ほか
1983年4月	24	花蜜を求めて——日本の転地養蜂家 ほか
1983年7月	25	牛牧民カレンジン——部族再構成と国民国家 ほか
1983年10月	26	トルコの旋舞教団——始祖メヴラーナの生涯と追悼記念集会 ほか
1984年1月	27	府中の暗闇祭——武蔵・大国魂神社例大祭の町方と講中 ほか
1984年4月	28	荒野に生きる女たち ほか

季刊民族学一覧

発行年月	号数	特集タイトルなど
1984年7月	29	ナーリム族の戦いと平和 ほか
1984年10月	30	ヒツジと生きる1年 ルーマニア北端、マラムレシュ県ポイエニ村 ほか
1985年1月	31	チロルの早春賦 ほか
1985年4月	32	タール砂漠のラクダ市 ほか
1985年7月	33	消えた集落——ナーリム族の戦いと平和Ⅱ ほか
1985年10月	34	サバンナのふたつの社会——フルベ族とバランタ族 ほか
1986年1月	35	ケツァルとボラドールの踊り——メキシコ・クエツェランの観光化と伝統文化 ほか
1986年4月	36	アジアの市場——タイの市場図鑑 ほか
1986年7月	37	聖山アトスの復活祭 ほか
1986年10月	38	ジプシーとロムのはざま——ヨーロッパ自由生活者の現在 ほか
1987年1月	39	ハルモニたちの神——江陵端午祭見聞記 ほか
1987年4月	40	長洲飽山節——その起源・歴史・現在 ほか
1987年7月	41	バリ島の葬儀——舞踊家マンダラ翁の死 ほか
1987年10月	42	特別企画 民族学を読むキーワード ほか
1988年1月	43	アケラナリーとゾマ——マダガスカル首都アンタナナリボの市場 ほか
1988年4月	44	ティハーマ——北イエメンの海岸砂漠地帯の人びと ほか
1988年7月	45	ニューイングランドの野外博物館 ほか
1988年10月	46	舟形住居の原型を追う——サブ島とロテ島の住まい ほか
1989年1月	47	民族の知恵——保存食 ほか
1989年4月	48	1988モスクワ ほか
1989年7月	49	塩 ほか
1989年10月	50	セビーリャ ほか
1990年1月	51	魔物たちの夜——聖ニコラウス祭の習俗 ほか
1990年4月	52	氷河上の聖窟をめざして ほか
1990年7月	53	ヒョウタンの一生 ほか
1990年10月	54	エジプトのマウリド——イスラームの祝祭、その歴史・現在・潮流 ほか
1991年1月	55	現代に息づく黒人王国——西アフリカ・ベニンの王宮を訪ねる ほか
1991年4月	56	カフィリスタン・ムンムレット谷 カラーシャ交響曲「ジョシ」 ほか

季刊民族学一覧

発行年月	号数	特集タイトルなど
1991年7月	57	つくられる `伝統、——黒人王国の歴史を探報する ほか
1991年10月	58	ネパール——ボン教の生き残る村 ほか
1992年1月	59	テト——ハノイとその近郊の旧正月 ほか
1992年4月	60	ドラキュラ伝説への旅 ほか
1992年7月	61	イエメンの道——幸福のアラビアの歴史をつくった街道図会
1992年10月	62	セノイ族の夢の文化 ほか
1993年1月	63	神秘の高地を走る ほか
1993年4月	64	複合的聖地カイラス ほか
1993年7月	65	メキシコ文化・思索の旅 ほか
1993年10月	66	ジェンネ——西アフリカのイスラーム自由都市 ほか
1994年1月	67	チャム族 ほか
1994年4月	68	北アメリカの先住民・インディアン ほか
1994年7月	69	パプアニューギニア、セピック河流域と北東内陸部 男性がつくる土器 ほか
1994年10月	70	民族問題を考える ほか
1995年1月	71	つくられた宗教都市バナラス——ヒンドゥー教世界の聖地の成立と構造 ほか
1995年4月	72	焼畑の民族誌紀行——ラオスの事例 ほか
1995年7月	73	インレー湖のインダー族——シャン文化とビルマ文化のはざままで ほか
1995年10月	74	イルカ漁の1日——狩猟の正体あるいは幸福をめぐって ほか
1996年1月	75	立山信仰——天空の浄土の盛衰 ほか
1996年4月	76	おカイコさん ほか
1996年7月	77	ヒマラヤに生きる——ジュンベシ谷の森と草地と人 ほか
1996年10月	78	湖と生きる——巨大な河川湖トンレサップをめぐる1年 ほか
1997年1月	79	ムスタン——なぜ `秘境、に王国が栄えたのか ほか
1997年4月	80	世界1周4キロの旅——知力と体力の限界に挑む民博1泊2日極楽？ツアー ほか
1997年7月	81	メッカ巡礼——イスラームの2大聖都メッカ、メディナをたずねる ほか
1997年10月	82	ラトビアの冬祭り ほか
1998年1月	83	ナガランド ほか
1998年4月	84	博多祇園山笠 ほか

季刊民族学一覧

発行年月	号数	特集タイトルなど
1998年7月	85	特別企画 モンゴルの風貌 ほか
1998年10月	86	マダガスカル断章 ほか
1999年1月	87	アンデス高地——自然と人間と文明と ほか
1999年4月	88	森の民の世界から ほか
1999年7月	89	客船「飛鳥」——舞台裏の国際社会 ほか
1999年10月	90	スルマ ほか
2000年1月	91	モンゴル国のカザフ人 ほか
2000年4月	92	韓国を知る Q&A 115 ほか
2000年7月	93	フアヒネ島に半生をかける ほか
2000年10月	94	オシラサマがいる風景 ほか
2001年1月	95	男として、ウシの背を渡る——エチオピア南部、バンナの成人儀礼 ほか
2001年4月	96	特集 渋沢敬三とアチック・ミュージアム ほか
2001年7月	97	特集 ハワイ——多民族社会の光と影 ほか
2001年10月	98	特集 ゆたかなる北太平洋 ほか
2002年1月	99	特別企画 家族発見 ほか
2002年4月	100	国立民族学博物館友の会25年の歩み ほか
2002年7月	101	特集 国家／国境をこえて ほか
2002年10月	102	特集 探検記の誘惑——民族学者の魂をふるわせた25冊 ほか
2003年1月	103	特集 植民地時代アンデスの教会美術 ほか
2003年4月	104	特集 フナズシの民族学 ほか
2003年7月	105	特集 カリブ海世界、終わりなき変容 ほか
2003年10月	106	特集 イブン・バットゥータの旅——14世紀のイスラーム世界 ほか
2004年1月	107	特集 残響のニッポン ほか
2004年4月	108	特集 クメール文化の至宝——アンコール遺跡 ほか
2004年7月	109	特集 人はなぜ戦うのか ほか
2004年10月	110	特集 アフガニスタンの現在 ほか
2005年1月	111	特集 人と自然との共生 ほか
2005年4月	112	特集 生物の多様性、文化多様性 ほか

季刊民族学一覧

発行年月	号数	特集タイトルなど
2005年7月	113	ヤイラで過ごすトルコの夏 ほか
2005年10月	114	特集 日本料理を食べる人びと ほか
2006年1月	115	特集 中国を知る——社会と文化を読み解く48のキーワード ほか
2006年4月	116	特集 アム・ダリヤに魅せられて——中央アジアと加藤九祚 ほか
2006年7月	117	タウデニ——サハラに舞う塩の宝庫 ほか
2006年10月	118	北アメリカ先住民社会の現在 ほか
2007年1月	119	河口慧海の道 ほか
2007年4月	120	特集 インド社会の現在——もうひとつのFashioning India ほか
2007年7月	121	文化遺産との共生——ペルー・アンデス ほか
2007年10月	122	国立民族学博物館友の会30周年記念 梅棹忠夫と民族誌写真 ほか
2008年1月	123	特集 ヨーロッパを逆照射する ほか
2008年4月	124	特集 ロシア北方の民——ソ連崩壊後の激動期を経て ほか
2008年7月	125	万国喫茶往来 第1回 紅茶とコーヒー ほか
2008年10月	126	メキシコの夢——マヌエル・ヒメネスとゆかいな木彫りたち ほか
2009年1月	127	大峯山の修験道——自然とともに生きる信仰の実践 ほか
2009年4月	128	市がたつ雲海の谷——多民族が暮らす雲南省の国境地帯をゆく ほか
2009年7月	129	特集 竹と暮らし——モンスーンアジアの竹文化 ほか
2009年10月	130	ラグビーからみる世界 ほか
2010年1月	131	特集 ガンディーをたどる ほか
2010年4月	132	特集 アレクサンドロスの道 ほか
2010年7月	133	特集 鄭和の足跡をたどる——海からみたアジア ほか
2010年10月	134	特集 梅棹忠夫の軌跡 ほか
2011年1月	135	弦の響き——津軽三味線の形成と現在 ほか
2011年4月	136	特集 アジアからの地平——家畜と人との「意外」な関係 ほか
2011年7月	137	今を生きる台湾の人びと ほか
2011年10月	138	復興への道 ほか
2012年1月	139	特集 南方熊楠と民俗学 ほか
2012年4月	140	海域アジアの要ジャワのデー・ボトル ほか

季刊民族学一覧

発行年月	号数	特集タイトルなど
2012年7月	141	特集 文化遺産を再見する ほか
2012年10月	142	灼熱のサハラ砂漠——ニジェールのテネレへ ほか
2013年1月	143	ふたつのお茶——変貌するミャンマーの喫茶事情 ほか
2013年4月	144	特集 機織りの現場から ほか
2013年7月	145	特集 水を考える ほか
2013年10月	146	特集 暮らしの節目と自然の節目 ほか
2014年1月	147	万国喫茶往来 第11回 メコンの流れとともに ほか
2014年4月	148	特集 復興への道3 ほか
2014年7月	149	特集 女神 ほか
2014年10月	150	民博の礎—20世紀後半以降世界最大規模の民族誌コレクション ほか
2015年1月	151	グリーンランド——人と自然のかかわり ほか
2015年4月	152	特集 西欧社会の多様性 ほか
2015年7月	153	楽器学の再創造 ほか
2015年10月	154	特集 泉靖一が歩いた道 ほか
2016年1月	155	カレー料理とインド研究交遊録 ほか
2016年4月	156	かつての朝食——フィリピン食文化の変容と普遍 ほか
2016年7月	157	特集 信州の山 ほか
2016年10月	158	二一世紀モンゴル民族衣装考(前編)甦る大モンゴル帝国の栄華？ ほか
2017年1月	159	特集 日本酒 古今東西 ほか
2017年4月	160	特集 沖 守弘が見たインド ほか
2017年7月	161	特集 千里から考える ニュータウンとそのゆくえ ほか
2017年10月	162	開館40周年特集 民博の展示がめざすもの ほか
2018年1月	163	特集 ヒマラヤの吟遊詩人 ガンダルバの現在 ほか
2018年4月	164	特集 モンゴル仏教と化身ラマ——あるいは生まれ変わりの人類学 ほか
2018年7月	165	特集 岡本太郎の民族学 ほか
2018年10月	166	特集 旅する楽器——南アジアの弦楽器 ほか
2019年1月	167	特集 二つの顔をもつ山——世界遺産・富士山 ほか
2019年4月	168	特集 暦をめくる、世界をめぐる ほか

季刊民族学一覧

発行年月	号数	特集タイトルなど
2019年7月	169	特集 オセアニア考古学の挑戦——篠遠喜彦の足跡から ほか
2019年10月	170	特集 小泉八雲の怪異探究 ほか
2020年1月	171	特集 先住民のいま ほか
2020年4月	172	特集 1970年、梅棹忠夫が見ていた未来 ほか
2020年7月	173	特集 土方久功と中島敦のパラオの日々 ほか
2020年10月	174	特集 キリスト教受容のかたち——世界史のなかのかくれキリシタン ほか
2021年1月	175	特集 生き物と現代文明 ほか
2021年4月	176	特集 隣りのアフリカ人——グローバル世界に生きる人びと ほか
2021年7月	177	特集 焼畑と文明——五木村から世界へ ほか
2021年10月	178	特集 布と人 ほか
2022年1月	179	特集 働くことと生きること——仕事の人類学 ほか
2022年4月	180	特集 嗜好品——つくる・映える・やみつきになる ほか
2022年7月	181	特集 沖縄——今に生きる記憶 ほか
2022年10月	182	特集 モンゴルの写真家 インジナーシの世界 ほか
2023年1月	183	特集 民藝——人とモノとが出会うとき ほか
2023年4月	184	特集 カラダの人類学——身体という秘境を旅する ほか
2023年7月	185	特集 ビーズ大陸アフリカ ほか
2023年10月	186	特集 争いの終わらせ方——紛争解決と共生の人類学 ほか
2024年1月	187	特集 境界をゆきかう日系人 ほか
2024年4月	188	特集 シン・シャーマニズム論——カミとつながる技術 ほか